

## 取扱説明書

簡易取り付け型

保管用



# LEDペンダント

(天井付専用)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

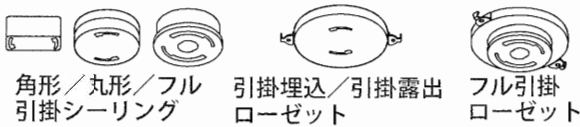
## 仕様

品番	定格電圧	定格周波数	光源
PD-2611	AC100V	50/60Hz共用	Power LED 100V 10W×1

- この取扱説明書のマークについて
- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
  - ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
  - ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
  - 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます



配線器具の取付工事が必要です



## ⚠ 警告

- ❗ 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。  
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。  
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
  - ❗ 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。  
★器具の落下事故の原因となります。
  - ❗ 付属の引掛シーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事点に依頼してください。  
★一般の方の工事は法律で禁止されています。
  - ❗ 一般室内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。
  - ❗ 次のような場所には取り付けないでください。  
★器具の落下事故によるけがのおそれがあります。
- 破損しているもの      ガタつくもの
- 壁面      傾斜した場所      不安定な場所      ケースウェイにセットされている配線器具
- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。
  - ❗ 器具の下面を布などで被わないでください。  
★加熱して、発煙や発火の原因となります。

## ⚠ 注意

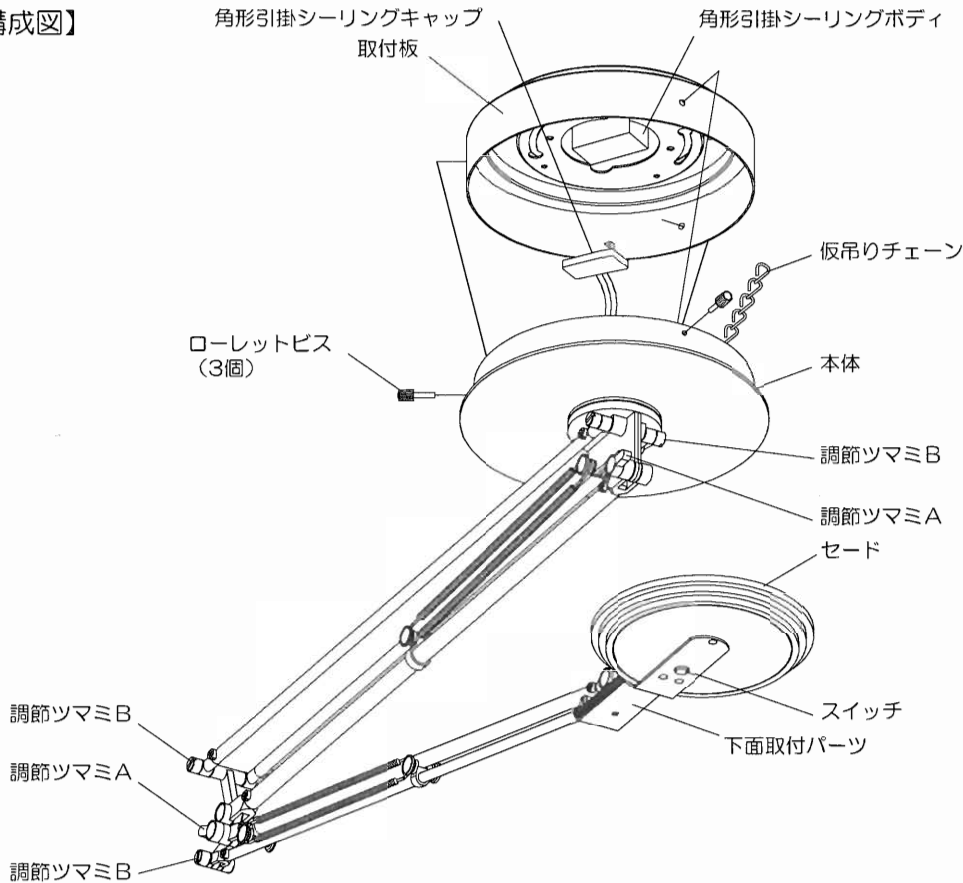
- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因になることがあります。
- ❗ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ❗ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。  
★加熱して、発煙や火災の原因となります。
- ❗ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。  
★カバーの破損、落下の原因となります。
- ❗ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

## 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ点または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

### 【器具構成図】



### 【付属品】



角形引掛けシーリングボディ  
・・・1個

取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。



手摺棒  
・・・1本



座付き木ネジ (取付板専用)  
・・・2本



取扱説明書 (本書)  
・・・1枚



木ネジ (シーリングボディ用)  
・・・2本



保証とアフターサービスについて  
・・・1枚



ローゼット用ネジ  
・・・2本

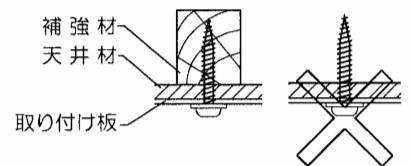
## 取り付け場所の確認

### ⚠ 警告

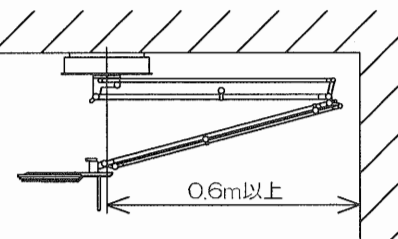
❗ 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。  
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

### ⚠ 注意

建築の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



器具の中心から壁面までは、必ず0.6m以上を確保して取り付けてください。  
★0.6m以上ない場所に取り付けた場合、器具が壁面に当たり破損の原因となります。



## 取り付け方

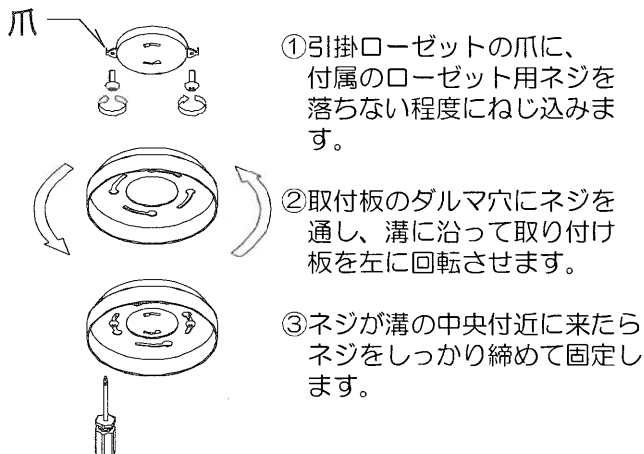
**△ 注意** ❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

**△ 警告** 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。  
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

### 1. 取付板のセット

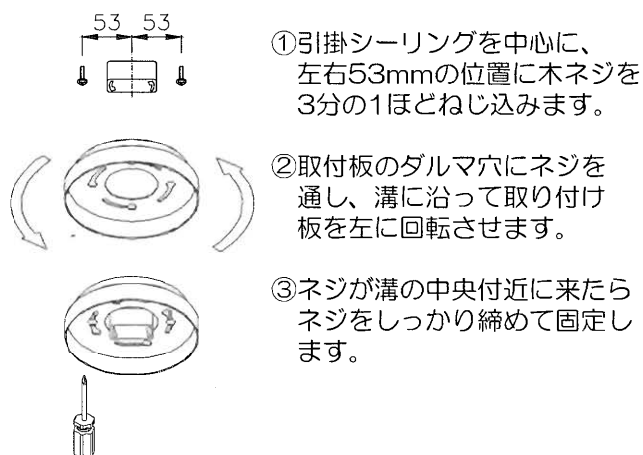
#### A: 引掛ローゼットが天井に付いている場合

引掛ローゼットの爪を利用して取り付けます。



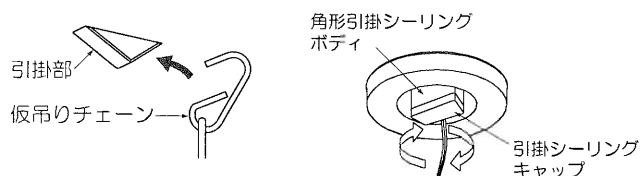
#### B: 引掛シーリングが天井に付いている場合

付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。



### 2. 引掛シーリングキャップを取り付けます。

- 仮吊りチェーンを取付板の引掛部に引掛けます。(必ず行って下さい。)
- 引掛シーリングキャップを引掛ローゼットまたは、引掛シーリングボディに差し込んで、時計方向に止まるまで回転させます。

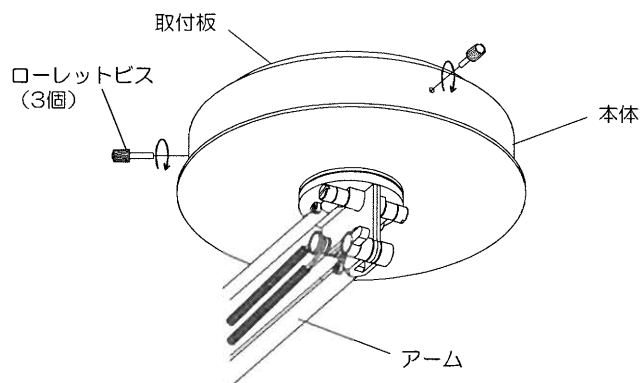


### 3. 本体を固定します。

- 本体の穴と取付板の穴を合せ、ローレットビス (3個) で締め込み、固定します。

#### △ 注意

- ❶取り付けの際は、本体を持って取り付けてください。
- ★アーム等を持って取り付けると、変形による器具破損の原因となります。

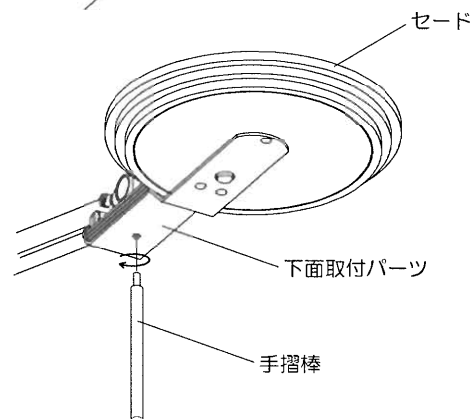


### 4. 手摺棒を取り付けます。

- 手摺棒を下面取付パーツの穴に合せ、時計方向に止めるまで回転させます。

#### △ 注意

- ❶手摺棒は確実に取り付けてください。
- ★落下によるケガの原因となります。



## スイッチ操作

壁スイッチを「ON」にして、器具のスイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## ご使用方法

### ◆ スイッチ操作の仕方

スイッチを1回押すと、スロースターターを起用してしますので徐々に明るくなります。

点灯中ボタンを長押ししますと明るさ（10%～100%）と色温度（2700K～4300K）が変化し続けます。 任意の状態でもボタンを離すと明るさと色温度が固定されます。

ボタンを押すと消灯（OFF）します。

（次に点灯する場合は消灯前の明るさと色温度の状態になります（ラストメモリー機能））

△注意 壁スイッチで消灯（OFF）しますと、ラストメモリー機能がリセットされます。消灯前の明るさと色温度の状態でも点灯させたい場合は、スイッチのみで消灯（OFF）して下さい。

### ◆ アームの可動範囲

アームの可動範囲を調節する時には、手摺棒を持って行います。

△注意 指定以上無理に動かさないで下さい。

★器具破損の原因となります。

### ◆ セードの位置調整

セードの位置や照射方向を調節する時には、手摺棒を持って行います。

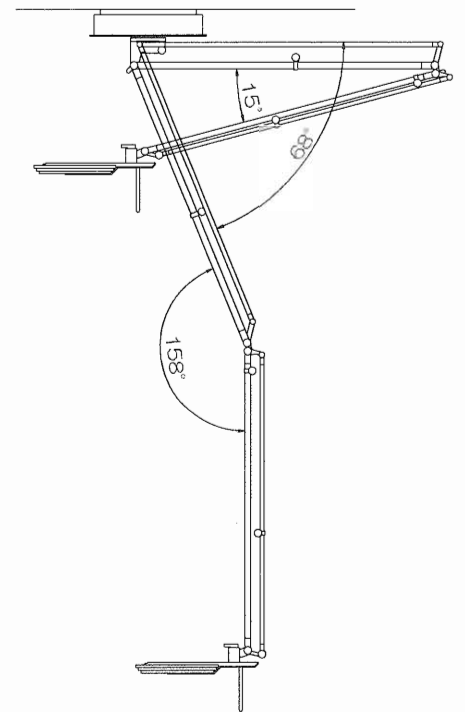
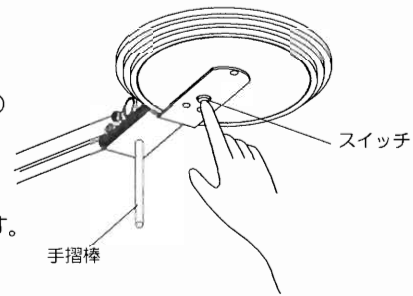
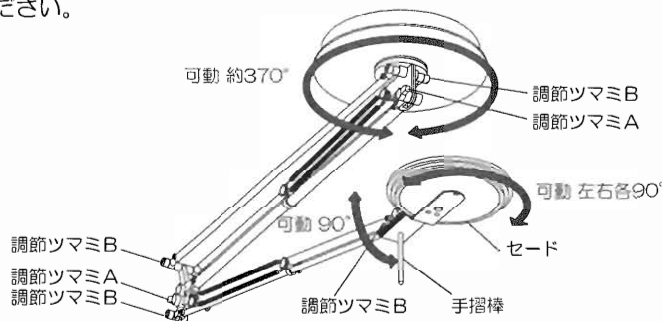
△注意 アームを持って調節したり、可動部の隙間に指を入れないで下さい。

★指を挟む危険があります。

### ◆ アームの調整

アームの調整は必要ありませんが、アームがたれるような場合は調節ツマミAで調節してください。

調節ツマミAでも調節しきれない場合は、調節ツマミBで調節してください。



## LEDユニットについて

※同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承ください。

※照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。

※他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

※LEDユニットのみの交換はできません。予めご了承ください。

※LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。十分にご注意ください。

※近くでテレビ・ラジオ・携帯電話などを使用されますと、雑音が入る場合があります。

その時は、製品をテレビ・ラジオ・携帯電話などから遠ざけるかまたは向きを変えてください。

## お手入れについて △注意 ❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

### △注意



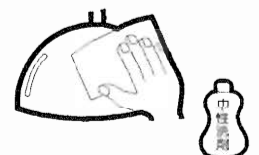
- 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。



- シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

### ◆お手入れのしかた

- ①スイッチをきります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



### ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。